

## 職員提案

<p>提案件名</p>	<p>「クルリン LINEオリジナルスタンプ」販売で財政健全化の一助に</p>
<p>1 現状及び課題</p>	<p>伊勢原市はいまだかつてない財政危機に置かれています。現在の財政状況を鑑みると、悠長な態度を継続することはできないと思います。</p> <p>財政健全化の取り組みは、歳入あつての予算であるにもかかわらず、歳出削減策が中心で、歳入の根幹である市税収入も低迷しつづけている今日、歳入拡大に向けた具体的な施策も行われていません。</p> <p>市は、経済活性化を図るため、海外も含め、市内外からより財を呼び込み、歳入増加策にも意欲的に取り組む必要があるべきと考えます。</p>
<p>2 提案内容</p>	<p>現在、LINEユーザー数は全世界で4億人、アジア全域で流行しているスマホアプリを活用し、郷土愛を全面に打ち出し、地元活性化を目的にしたご当地キャラクター人気に便乗し、ビジネスチャンスとして「クルリンLINEクリエイターズオリジナルスタンプ」を作成、販売することを提案します。</p> <p>オリジナルスタンプの販売には、LINEのアカウント作成→クリエイター登録→スタンプの登録→スタンプの審査→審査に合格すればリリースというステップを踏む必要がありますが、ガイドラインをしっかりと守れば、審査に通ることはそれほど難しくないと考えます。</p> <p>LINEクリエイターズスタンプは、当初は販売地域が4か国のみに限られていましたが、現在では、全世界230か国以上で販売可能となったため、大きなビジネスチャンスと考えられます。また、LINEと類似のアプリも全世界にいくつもあり、第2のビジネスチャンスもあり、無限の可能性を秘めていることも考えられます。イラストに対する感性は国や地域によって大きく異なり、日本では売れなくても世界販売により爆発的に売れ出すということも考えられます。</p> <p>世界をマーケットとし、歳入を確保することも必要ではないでしょうか。</p>
<p>3 予想される効果</p>	<p>リリースしたスタンプは、40個を1セットとして100円で販売され、半分の50円が手数料としてLINE側に、残りの50円（購入方法によっては37円などの端数になることもあり）が市の歳入となります。</p> <p>先にも述べましたが、LINEユーザー数は全世界で4億人を超えていますから、仮に1000人に1人が購入すれば、2000万円の収入を手にするができるという計算になります。</p> <p>また、アプリやWebサイトの制作などと違い、特別な技術や知識が必要なく、イラストを作れるソフト（イラストレーター）を使用するため、手軽に経費がかからず実現できるのが魅力と考えられます。ましてやクルリンについては、すでに数多くのデザインが作成されているので、手間暇かからずに一攫千金できる可能性を秘めていると思います。</p>
<p>審査会の実施等に関する所見</p>	<p>実施することが適当であると認められる。</p>